

高知海岸パートナーシップ うみがめ放流会

(平成26年9月7日(日)春野漁港にて)

5月～8月にかけて、高知海岸にはアカウミガメが産卵にやってきます。
海岸清掃でお世話になっている高知海岸パートナーシップの皆さまと一緒に、
ふ化した子がめを放流しました。
今年で6回目の放流会は参加者が年々増えており、約300名に参加いただきました。



～高知海岸パートナーシップの取り組み～

(平成26年4月 長浜工区)



- 高知海岸南国工区から新居工区にかけて直轄海岸工事施工区域内において、清掃ボランティア活動により、海岸の散乱ゴミ等を取り除き、美しい海岸環境を創る全国で初めての取り組みです。
- 14団体の皆さまによる清掃活動で、きれいな海岸が保たれています。
(ウミガメが上陸する時、ゴミなどが多いと産卵の妨げになります。)



最初に、高知海岸出張所長より参加いただいた皆様にご挨拶させていただきました。
「皆さまの海岸清掃のおかげで、ウミガメにとってより良い海岸になってきています。
これからもウミガメが上陸しやすいキレイな海岸づくりを目指していきますので、
ご協力宜しくお願いします。」

『春野の自然を守る会』の熊沢佳範さんは、ウミガメ保護活動を行っています。
今回の放流会を行うにあたってご協力いただきました、
放流前には子がめの持ち方など、ご指導いただきました。

●各団体さんごとに一斉に子がめを放流しました。



●からだは小さいけど海に向かって歩く姿は力強く見えました。





高知海岸パートナーシップの活動やウミガメ情報など掲載していますのでご覧ください。



<http://www.skr.mlit.go.jp/kochi/sea/partnersip/top.html>



<http://www.skr.mlit.go.jp/kochi/sea/umigame/top.html>